

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームユニットまつやま

作成日: 令和 5年 2月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	39	・地域とのつきあいやネット ワークづくりの不足 近隣の方とは利用者の散歩途中、屋外環境整備、職員出勤時等に挨拶や立ち話をするはあるが、町内会、自治会、行事などの参加はできていない。	コロナの感染状況にもよるが、出来る限り近隣の町内会・自治会・行事などへ参加をするよう努めながら、地域ネットワークづくりを進めていく。	・町内会の会議などへの参加 ・町内会の行事(地域の掃除、祭り行事など)へすすんで参加をする。 ・近隣の学校や幼稚園とも交流を図っていく。	12 か月	
2	40	・運営推進会議を活かした取り組み 以前よりは徐々に新しい参加者が増えてきていたが、新型コロナ感染予防の為、外部からの参加が中止となり、書面での報告になってしまっている。	運営推進会議、全ての開催時には難しいが可能なならば、関係機関とのオンラインでの参加を呼びかけて参加して頂く。家族や地域の方へも働きかけてリモート、少人数での参加機会を作る。	・次年度より、リモート参加を呼びかける。 ・感染状況が落ち着いていたら、少人数での参加も検討をする。	6 か月	
3	49	・サービス評価の取組 評価結果は運営推進会議の中で報告をしているものの、家族へ評価結果等は報告していないこともあり、利用者家族等アンケート結果から、家族にサービス評価の取組みが十分に理解されていない。	サービス評価内容について、現状での問題点や課題・今後の取組を家族へのお便りや訪問時に報告していく。また、高評価な点も取り組み内容をしっかりと報告していく。	・毎月のお便りとは別に、サービス評価の評価内容や取り組み内容について分かりやすい書類を作成して家族へ報告をする。 ・感染状況が緩和すれば家族会などを開催して、評価内容などを説明する機会を作る。	6 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。